



今年も 新そば美味いでえ!

11/23 水

毎年勤労感謝の日に開催される「そばフェスティバル200

5」が今津総合運動公園内のサンルーフ今津で行われ、約3千人の家族連れなどで賑わいました。

フェスティバルの目玉「そばの早食い大会」では、大人は3人前、子どもは2人前のそばを食べてタイムを競いました。一般の部は藤澤大輔さん(高島市)が49秒75、子どもの部は駒原峻君(草津市)が2分10秒94でそれぞれ優勝しました。また、地元の富有柿による柿の種飛ばし大会も実施されました。

とれたての新そばや近江牛の焼肉、つきたてのお餅などを味わえるコーナーには長い行列ができるほどでした。その他、そば打ち体験、農作物収穫体験や柿、しいたけ、栃餅などの特産物の直売コーナー、瓢箪の絵付・わら細工教室なども大賑わいとなりました。



11/23 水

食べ物の国の 魔法のふりかけ

高島保育園では、毎年11月に絵画展を開いています。

今年は、その絵画展で食育コーナー「食べ物の国」を設け親子で“食”にふれ合ってもらいました。食べ物の国には見る、挑戦する、遊ぶ、考える、作って食べるの5つのコーナーがあり、作って食べるコーナーでは、「大根葉と桜海老のふりかけ」「かみかみ昆布ふりかけ」を作り、おにぎりにして、旬の野菜がたっぷりの豚汁と共に試食してもらいました。保護者から「こんなに簡単に美味しいふりかけが出来るんですね」「家でも作りました」などの感想が。子ども達もフライパンで炒めたり、おにぎりをにぎったり、いい匂いを嗅いだりと五感をフル活用したひと時でした。



田中城跡を親子で歩く

11/20 日

安曇川町田中村で生まれた戦国大名の田中吉政と自然とロマンがそのまま現存する中世の山城「田中城跡」を散策する親子ハイキングを62名の参加で開催しました。

昼食時は、竹林公園で「竹とオカリナ」演奏会や泰山寺野で収穫した野菜の合戦汁、おでん、焼いもなどを体験試食し、また、安曇川ならではの扇骨を使ったしゃぼん玉遊びなども行い、親子が一緒になって楽しみました。

子どもたちには竹で作った和紙の「完歩証」を手渡しました。みんなには思い出深い一日となった事でしょう。



11/23 水

戦国時代の 合図を再現

今年で4回目となる「近江中世城跡琵琶湖1週のとろし駅伝」が開催され、市内では、打下城・清水山城館跡・伊井城跡・田屋城跡でのろしがあげられました。当日はそれぞれの城跡で、地域の皆さんの手によってのろしがあげられ、城から城へと合図を送る、戦国時代の情報伝達手段が再現されました。



11/13 日

紅葉と世代交流

安曇川地域の各小学校区で組織されている「青少年育成コミュニティ会議」では、「地域の子どもは地域で守り育てよう」という思いのもとに、子どもとふれ合うさまざまな体験活動を行っています。秋晴れの気持ち良かったこの日、2つのコミュニティ会議がハイキングを実施。

安曇学区はびわ湖こどもの国まで7Km歩いた後もちつきをし、皆つきたてのおもちを口いっぱいにはおぼっていました。また、広瀬学区は地元広瀬小学校の校歌にも歌われている「阿弥陀山」に登り、頂上でお弁当を食べ、景色を楽しみました。

子どもからおじいちゃんおばあちゃんまでみんないろいろな話をしながら歩き、秋の紅葉とともに世代間交流が深まる一日でした。



11/19 土

栄光に向かって 走れ

高島時雨の寒い一日となったこの日、関西一円の様々な場所に会場を移し毎年開催されてきました「関西学生対校駅伝競走大会」が44年ぶりに琵琶湖に帰ってきました。滋賀県内6市町を舞台に開催された今大会ですが、コース最長を誇る高島市内では沿道に、参加大学の皆さんの応援の他、地元企業や地域グループなど多くの方が応援に出てくださいました。また、地域で和太鼓の伝統を保存されている近江葦海太鼓や水尾太鼓保存会の皆さんによる演奏も響き渡り、力走する選手を励ましていました。



まち木夕 写真館

あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニュースを紹介します。ニュースは皆さんから大募集!! あなたのとびつきを紹介して下さい。毎月10日〆切。秘書広報課までご連絡下さい。

11/12 土 ~ 11/13 日

謡って踊って咲き誇る 高島の文化の華



マキノ土に学ぶ里研修センターを会場に「高島市文化協会設立記念文化祭」が開催されました。3千人の文化協会員さんを中心に書・工芸・写真など力作約70点が出品。また、13日には謡曲・大正琴・舞踊などの舞台発表が行われました。寒波の影響で気温は低かったものの、参加者の熱演に拍手や声援が飛び、会場は熱気に溢れていました。支部ごとに継承されてきた文化を発表すると共に、他の支部と交流する中で新たな文化の土壌が作り出されていった2日間でした。

